

法 学 第 264 号  
平成 28 年 6 月 7 日

各 私 立 学 校 長 様  
(小・中・高・特)

岩手県総務部法務学事課私学・情報公開課長

平成 28 年度国語問題研究協議会の開催について

このことについて、別添のとおり通知がありましたので、お知らせします。

なお、参加を希望される場合は、下記により当課あて提出願います。

また、期限までに提出がない場合は、希望なしとして取り扱うことを申し添えます。

記

1 提出書類

平成 28 年度東日本地区国語問題研究協議会（埼玉大会）参加申込書（別紙）

2 提出先

岩手県総務部法務学事課私学振興担当 中村あて

E-mail : [AH0007@pref.iwate.jp](mailto:AH0007@pref.iwate.jp)

FAX : 019-629-5049

※メール又はファクスにて回答をお願いします。

3 提出期限

平成 28 年 7 月 4 日（月）

【担当】私学振興担当 中村

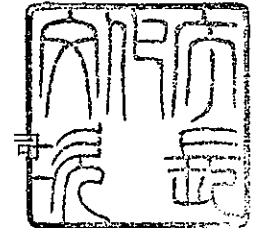
電話 019-629-5041 FAX019-629-5049

メールアドレス : [AH0007@pref.iwate.jp](mailto:AH0007@pref.iwate.jp)

28 庁 文 第 34 号  
平成 28 年 5 月 31 日

各 都 道 府 県 知 事  
各都道府県教育委員会教育長  
各 指 定 都 市 市 長 殿  
各指定都市教育委員会教育長  
各 国 公 私 立 大 学 長

文化庁次長  
中 岡



(印影印刷)

平成 28 年度国語問題研究協議会の開催について (依頼)

文化庁では、国民の国語に対する関心を高めるとともに、国語施策の充実に資するため、毎年度、地区別に国語問題研究協議会を開催しておりますが、本年度も別紙「実施要項」及び開催県による「開催要項」により開催することになりました。

については、開催の周知及び参加者の派遣につき御配慮くださるようお願いいたします。

貴都道府県及び市関係、貴指定都市又は貴大学法人の参加者については、貴都道府県、貴指定都市又は貴大学法人でお取りまとめいただきたく、併せてお願いいたします。

本件担当 文化庁文化部国語課  
専門職 小沢 貴雄  
〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2  
TEL 03-5253-4111(代) 内線 2842  
FAX 03-6734-3818



## 平成28年度 国語問題研究協議会 実施要項

### 1 趣 旨

我が国の国語施策について周知するとともに、国語をめぐる諸問題を取り上げ、改善の方法等について研究協議し、国語に対する関心を高めるとともに国語施策の充実に資する。

なお、本研究協議会は、国の国語施策の一環として、その普及と理解の促進を狙いとしており、学校教育における国語科教育の推進を直接の狙いとするものではない。

### 2 主 催

東日本地区・・・文化庁、埼玉県教育委員会、さいたま市教育委員会

西日本地区・・・文化庁、鳥取県教育委員会、倉吉市教育委員会

### 3 会期及び会場

地 区	会 期	会 場	参 加 範 囲
東日本地区	二日間  平成28年 8月4日(木) 5日(金)	埼玉県  ブリランテ武蔵野  〒330-0081 さいたま市中央区新都心2-2 TEL 048-601-5555	北海道・青森・岩手・ 宮城・秋田・山形・福島・ 茨城・栃木・群馬・埼玉・ 千葉・東京・神奈川・ 新潟・富山・石川・福井・ 山梨・長野・岐阜・静岡・ 愛知
西日本地区	二日間  平成28年 8月18日(木) 19日(金)	鳥取県  倉吉未来中心  〒682-0816 倉吉市駄経寺町212-5 TEL 0858-23-5390	三重・滋賀・京都・大阪・ 兵庫・奈良・和歌山・ 鳥取・島根・岡山・広島・ 山口・徳島・香川・愛媛・ 高知・福岡・佐賀・長崎・ 熊本・大分・宮崎・ 鹿児島・沖縄

※ 開催県や日程の関係から、参加範囲に該当しない地区の方が参加しやすい場合には、文化庁及び参加希望地区の開催県の上記の了承を得て、参加範囲に該当しない地区に参加することができる。

### 4 日 程

		12:30	13:00	13:10	14:00	14:10	15:40	15:50	16:30
一 日 目	受 付	開 会 式	施 策 説 明 [全 体]	休 憩	漢 字 関 係 説 明 [全 体]	休 憩	敬 語 危 機 言 語 ・ 方 言 説 明 [全 体]		
二 日 目	受 付	発 表 ・ 協 議 [部 会]	休 憩	協 議 ・ 講 評 [部 会]	昼 食	講 演 [全 体]			

※上記日程中の[全体]は全体会での説明・講演、[部会]は部会での発表・協議であることを示している。

なお、都合で日程等を変更することもあり得る。

## 5 参加者

- (1) 参加者の数は、開催県を除き1都道府県20名程度、1会場200名程度とする。
- (2) 参加者の範囲は、主としてア～オに該当する方とする。ただし、国語に関心のある一般の方からの希望にも広く応じるものとする。
  - ア 指導主事及び幼児教育・初等中等教育諸学校の教職員並びに大学等の教職員
  - イ 社会教育関係者、図書館関係者、報道・出版関係者
  - ウ 国及び地方公共団体の職員で、公文書の作成に関する指導又は広報資料の作成に携わる者
  - エ 学校教育及び社会教育に関わるボランティアメンバー
  - オ その他、教育や企業研修等に関わっている者
- (3) 参加者は参加する部会を自由に選ぶことができる。(会場等の都合により、希望に沿えない場合がある。)
- (4) 参加申込みの方法は、埼玉県教育委員会及び鳥取県教育委員会から出されるそれぞれの「開催要項」によるものとする。

## 6 全体会説明テーマ

- (1) 国語施策の概要及び「国語に関する世論調査」について
- (2) 内閣告示「常用漢字表」及び「常用漢字表の字体・字形に関する指針(報告)」について
- (3) これまでの文化審議会答申を含めた最近の動向について 等

## 7 部会の編成及び運営

- (1) 部会は、3部会構成とする。
- (2) 各部会のテーマ、内容、定員等は、次のとおりとする。
  - 第1部会 表記(予定)(報告・協議・助言・説明, 80名)
  - 第2部会 言葉遣い(予定)(報告・協議・助言・説明, 80名)
  - 第3部会 県設定の国語施策に関わるテーマ(報告・協議・助言・説明, 80名)

## 8 講師及び助言者

講演講師及び助言者は、文化庁と開催県教育委員会との協議によって、ア～ウのうちから選任するものとする

- ア 学識経験者、専門的知識技能を持つ者
- イ 文化審議会、文化審議会国語分科会、国語審議会の委員、又は委員経験者
- ウ 文化庁、文部科学省、国立国語研究所、教育委員会の職員

# 平成28年度 東日本地区国語問題研究協議会（埼玉大会）開催要項

## 1 趣 旨

我が国の国語施策について周知するとともに、国語をめぐる諸問題を取り上げ、改善の方法等について研究協議し、国語に対する関心を高めるとともに国語施策の充実に資する。

なお、本研究協議会は、国の国語施策の一環として、その普及と理解の促進を狙いとしており、学校教育における国語科教育の推進を直接の狙いとするものではない。

## 2 主 催

文化庁、埼玉県教育委員会、さいたま市教育委員会

## 3 会 期

平成28年8月4日（木）・5日（金）

## 4 会 場

ホテルブリランテ武蔵野

〒330-0081 さいたま市中央区新都心 2-2 TEL 048-601-5555

## 5 日 程

				12:30	13:00	13:10		14:00	14:10		15:40	15:50		16:30
一 日 目	受 付	開 会 式	施 策 説 明 [全体]	休 憩	漢 字 関 係 説 明 [全体]	休 憩	敬 語, 危 機 言 語 ・ 方 言, 説 明 [全体]							
	9:00	9:30		10:50	11:00		12:20	13:30		15:00				
二 日 目	受 付	発 表 ・ 協 議 [部 会]	休 憩	協 議 ・ 講 評 [部 会]	昼 食	講 演 [全体]								

※上記日程中の[全体]は全体会での説明・講演、[部会]は部会での発表・協議であることを示している。  
なお、都合で日程等を変更することもあり得る。

## 6 参加範囲

北海道・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島・茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉  
東京・神奈川・新潟・富山・石川・福井・山梨・長野・岐阜・静岡・愛知

※開催県や日程の関係から、西日本地区の方が参加しやすい場合は、西日本地区の同協議会に参加することが可能である。

西日本地区 平成28年8月18日（木）・19日（金）  
鳥取県 倉吉未来中心  
〒682-0816 倉吉市駄経寺町 212-5 TEL 0858-23-5390

## 7 参加者

- (1) 参加者の数は、開催県を除き1都道府県20名程度、1会場200名程度とする。
- (2) 参加者の範囲は、主としてア～オに該当する方とする。ただし、国語に関心のある一般の方からの希望にも広く応じるものとする。
  - ア 指導主事及び幼児教育・初等中等教育諸学校の教職員並びに大学等の教職員
  - イ 社会教育関係者、図書館関係者、報道・出版関係者
  - ウ 国及び地方公共団体の職員で、公文書の作成に関する指導又は広報資料の作成に携わる者
  - エ 学校教育及び社会教育に関わるボランティアメンバー
  - オ その他、教育や企業研修等に関わっている者
- (3) 参加者は参加する部会を自由に選ぶことができる。(会場等の都合により、希望に沿えない場合がある。)
- (4) 全体会講演(2日目午後)については、会場に余裕が見込める場合には埼玉県教育委員会で、上記ア～オにかかわらず広く国語に関心のある参加者の募集を行う。

## 8 全体会講演

講演講師： 林家 たい平 氏 ( 落語家 )  
演 題： 「 笑顔のもとに 笑顔が集まる 」

## 9 全体会説明テーマ

- (1) 国語施策の概要及び「国語に関する世論調査」について
- (2) 内閣告示「常用漢字表」及び「常用漢字表の字体・字形関する指針(報告)」について
- (3) これまでの文化審議会答申を含めた最近の動向について 等

## 10 部会の編成及び運営

- (1) 部会は、3部会構成とする。
- (2) 各部会とも、定員は80名程度とする。
- (3) 各部会のテーマ、内容等は、次のとおりとする。

部 会	内 容	発表団体及び助言者等
第1部会	「表記」について 表記に関する児童・生徒の理解度や使用に関する実態調査の報告を基にした研究協議を行います。	<発表校及び発表者> ○ 埼玉県日高市立高萩小学校 教諭 松本 亜矢 ○ 埼玉県日高市立高萩中学校 教諭 浅見 実弥子 <指導助言> 文化庁文化部国語課 国語調査官 武田 康宏

第2部会	<p>「言葉遣い」について 敬語等の言葉遣いに関する生徒の実態調査の報告を基にした研究協議を行います。</p>	<p>&lt;発表校及び発表者&gt; ○ 埼玉県立浦和第一女子高等学校 教諭 板谷 大介 ○ 埼玉県立春日部女子高等学校 教諭 笥 美和子 &lt;指導助言&gt; 文化庁文化部国語課 専門職 小沢 貴雄</p>
第3部会	<p>「読書」について 三郷市教育委員会の報告を基に、子供の読書活動の推進に向けた取組について、研究協議を行います。</p>	<p>&lt;発表団体及び発表者&gt; ○三郷市教育委員会 日本一の読書の町推進室 読書活動支援員 福田 孝子 ○室長補佐 佐藤 明美 ○埼玉県立久喜図書館 主任司書 高野 治子 &lt;指導助言&gt; 文化庁文化部国語課 国語調査官 鈴木 仁也</p>

## 11 参加申込書の提出方法等

参加申込みについては、留意事項(1)～(3)を確認の上、別紙の参加申込書に必要事項を記載して、次の担当まで提出する。

【参加申込先】	<p>埼玉県教育局市町村支援部義務教育指導課 榎本 敦司 〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1 TEL:048-830-6752 FAX:048-830-4962 E-mail:enomoto.atsushi@pref.saitama.lg.jp</p>
【申込締切】	<p>平成28年7月11日(月)</p>
【提出方法】	<p>メール件名及びファイル名を「国語問題参加申込み(都道府県名)」とし、必要事項を記載の上、上記アドレスまで電子メールで送付する。</p>

※申込みの際に頂いた情報は、本研究協議会に関する連絡や受付等での使用に限定し、本研究協議会以外で使用することがないよう管理します。

## 留意事項

### (1)参加範囲が東日本地区の参加希望者の申込方法

東日本地区の参加範囲にある都道府県、都道府県教育委員会、指定都市、指定都市教育委員会又は国立大学法人による取りまとめの対象になる方については、都道府県、都道府県教育委員会、指定都市、指定都市教育委員会又は国立大学法人において、参加者を取りまとめて上記申込先まで提出をお願いします。(取りまとめの対象とならない方は留意事項(3)を御覧ください。)

(2)参加範囲が西日本地区の参加希望者の申込方法

西日本地区の参加範囲にある府県，府県教育委員会，指定都市，指定都市教育委員会又は国立大学法人による取りまとめの対象になる方のうち，東日本地区の日程の参加を希望される方は，文化庁ウェブページに従って，文化庁までお知らせください。文化庁で埼玉県教育委員会に確認の上，申込みの手續を済ませます。（取りまとめの対象とならない方は留意事項(3)を御覧ください。）

(3)上記(1)，(2)以外の参加希望者の申込方法

都道府県，都道府県教育委員会，指定都市，指定都市教育委員会又は国立大学法人による取りまとめの対象にならない方は，文化庁ウェブページに従って，文化庁までお知らせください。文化庁で取りまとめて埼玉県教育委員会に連絡します。

文化庁ウェブページ

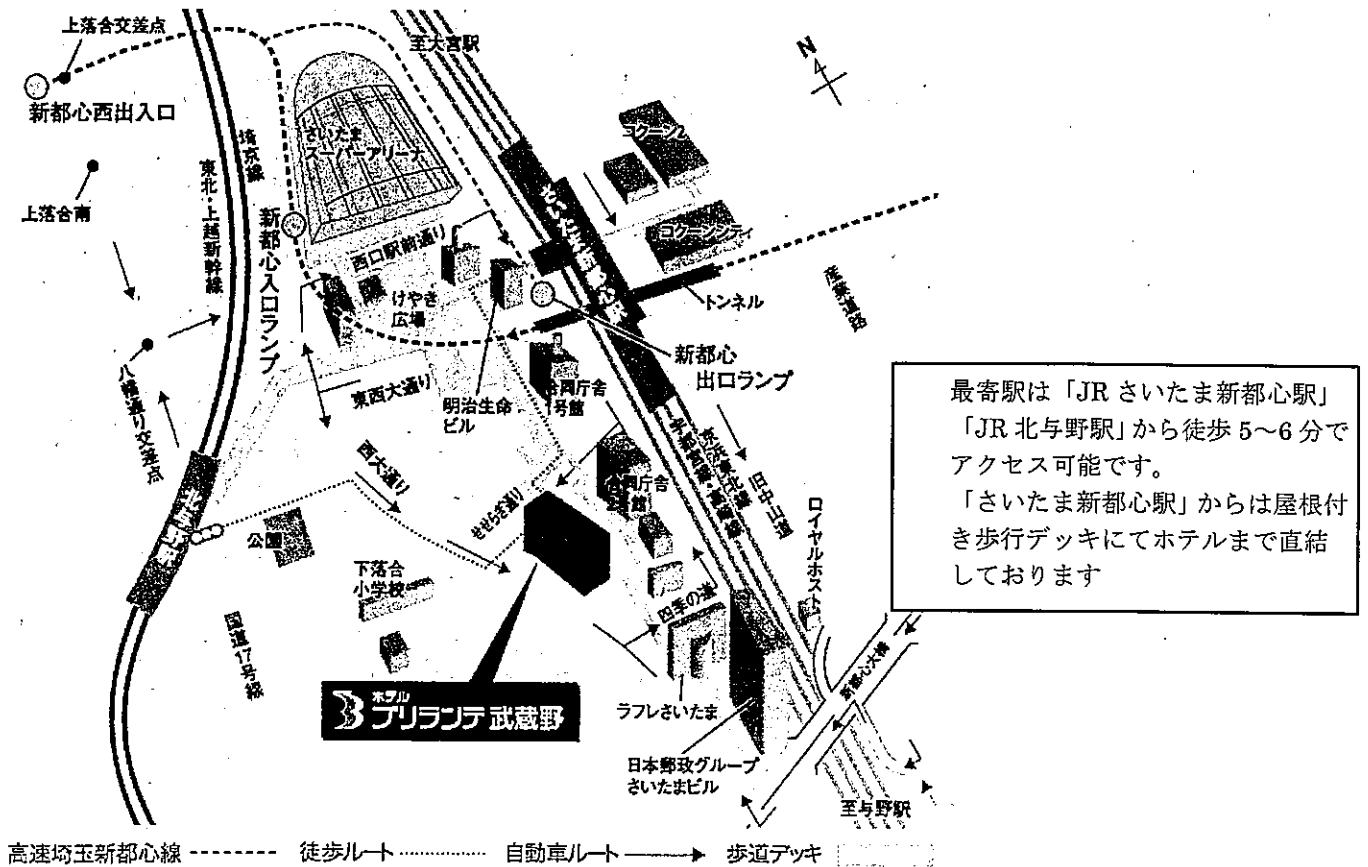
[http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo\\_nihongo/kokugo\\_shisaku/kyogikai/index.html](http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kokugo_shisaku/kyogikai/index.html)

12 交通・宿泊・昼食について

交通・宿泊については，参加者各自で手配をお願いします。

会場に昼食の持ち込みはできません。外の店舗で食事をするか，申込用紙にて昼食（弁当）を申し込んでください。（官公庁街なので、お昼時の飲食店は混み合います。）

13 会場アクセス





(別紙)

平成28年度 東日本地区国語問題研究協議会 (埼玉大会) 参加申込書

1 名簿記載責任者

都道府県名		所属名	
職名		氏名	
連絡先 (電話番号)			
(FAX番号)			
電子メールアドレス			

2 参加者名簿

番号	所属名(学校名, 部課所名等)	職名	ふりがな 氏名	1日目	2日目		弁当希望 (1,000円)
				全体会	部会 <small>希望する部会の 数字を記入</small>	全体会 <small>林家たい平氏講演</small>	
例	〇〇市立〇〇学校	教諭	きいたま 埼玉 太郎	○	1	○	○
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

(注)

- ・参加希望部会については、実施要項の「10 部会の編成及び運営」から選び、半角数字で御記入ください。ただし、希望者多数の部会については、調整させていただく場合がありますので、御了承ください。
- ・本様式の電子媒体を希望される場合は、下記アドレス宛て、お申し込みください。
- ・会場ホテルへ食事の持ち込みはできません。昼食は外の店舗で食事をするか、ホテルの弁当 (1,000円) の注文となります。

【問合せ先】

埼玉県教育局市町村支援部義務教育指導課  
学力向上推進・学力調査 担当：榎本 敦司  
E-mail: enomoto.atsushi@pref.saitama.lg.jp

平成28年度 西日本地区国語問題研究協議会（鳥取大会）開催要項

1 趣旨

我が国の国語施策について周知するとともに、国語をめぐる諸問題を取り上げ、改善の方法等について研究協議し、国語に対する関心を高めるとともに国語施策の充実に資する。

なお、本研究協議会は、国の国語施策の一環として、その普及と理解の促進を狙いとしており、学校教育における国語科教育の推進を直接の狙いとするものではない。

2 主催

文化庁、鳥取県教育委員会、倉吉市教育委員会

3 期日

平成28年8月18日（木）・19日（金）

4 会場

鳥取県立倉吉未来中心（小ホール及びセミナールーム）

〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町212-5 倉吉パークスクエア内

TEL 0858-23-5390

5 日程

○1日目

12:30	13:00	13:10	14:00	14:10	15:40	15:50	16:30
受付	開 会 式	施策説明 [全体]	休 憩	漢字関係 説明 [全体]	休 憩	敬語、 危機言語・方言 説明 [全体]	

○2日目

9:00	9:30	10:50	11:00	12:20	13:30	15:00
受 付	発表・ 協議 [部会]	休 憩	協議・ 講評 [部会]	昼 食	講 演 [全体]	

※上記日程中の [全体] は全体会での説明・講演、[部会] は部会での発表・協議であることを示している。なお、都合で日程等を変更することもあり得る。

6 参加範囲

三重・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川  
愛媛・高知・福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

※開催県や日程の関係から、東日本地区の方が参加しやすい場合は、東日本地区の同協議会に参加することが可能である。

東日本地区	平成28年8月4日（木）・5日（金）
埼玉県	ホテルブリランテ武蔵野
〒330-0081	さいたま市中央区新都心2-2
TEL 048-601-5555	

7 参加者

(1) 参加者の数は、開催県を除き、1都道府県20名程度、合計200名程度とする。

(2) 参加者の範囲は、主としてア～オに該当する方とする。ただし、国語に関心のある一般の方からの希望にも広く応じるものとする。

ア 指導主事及び幼児教育・初等中等教育諸学校の教職員並びに大学等の教職員

イ 社会教育関係者、図書館関係者、報道・出版関係者

ウ 国及び地方公共団体の職員で、公文書の作成に関する指導又は広報資料の作成に携わる者

エ 学校教育及び社会教育に関わるボランティアメンバー

オ その他、教育や企業研修等に関わっている者

(3) 参加者は参加する部会を自由に選ぶことができる。（会場等の都合により、希望に沿えない場合がある。）

(4) 全体講演会（2日目午後）については、会場に余裕が見込める場合には、鳥取県教育委員会で、上記ア～オにかかわらず広く国語に関心のある参加の募集を行う。

## 8 全体会講演

講演講師：桂 小春團治 氏 (落語家)

演 題：「ことばを楽しむ」

## 9 全大会説明テーマ

- (1) 国語施策の概要及び「国語に関する世論調査」について
- (2) 内閣告示「常用漢字表」及び「常用漢字表の字体・字形に関する指針(報告)」について
- (3) これまでの文化審議会答申を含めた最近の動向について 等

## 10 部会

(1) 部会は、3部会構成とする。

(2) 各部会のテーマ、内容、定員等は、次のとおりとする。

第1部会 「表記」(主に漢字の表記)について(報告・協議・助言・説明, 80名)

第2部会 「子供を取り巻く言語環境」について(報告・協議・助言・説明, 80名)

第3部会 「公立図書館と学校との連携による読書活動の推進」について

(報告・協議・助言・説明, 80名)

### (3) 部会の構成

部会	発表題目	発表者及び助言者
部会1	<p>「表記」(主に漢字の表記)について</p> <p>表記(主に漢字の表記)について、県内高校生・大学生の意識や理解に関する調査結果を基にして研究協議を行います。</p>	<p>&lt;発表者&gt;</p> <p>○鳥取県立米子東高等学校 教諭 橋井 哲朗</p> <p>○鳥取県教育委員会事務局 高等学校課指導担当 指導主事 中原 裕美子</p> <p>&lt;指導助言&gt;</p> <p>文化庁文化部国語課 国語調査官 武田 康宏</p>
部会2	<p>「子供を取り巻く言語環境」について</p> <p>小学生・中学生のことばに関する実態調査から、現在の子供たちを取り巻く言語環境について研究協議を行います。</p>	<p>&lt;発表者&gt;</p> <p>○倉吉市立明倫小学校 校長 生田 文子</p> <p>○倉吉市立久米中学校 校長 福嶋 千寿子</p> <p>&lt;指導助言&gt;</p> <p>文化庁文化部国語課 専門職 小沢 貴雄</p>
部会3	<p>「公共図書館と学校との連携による読書活動の推進」について</p> <p>県内公共図書館、学校それぞれの実践報告、県立図書館学校図書館支援センターの活動報告を基にして研究協議を行います。</p>	<p>&lt;発表者&gt;</p> <p>○智頭町立智頭図書館 館長補佐 前田 美由紀</p> <p>○米子市立住吉小学校 司書教諭 山道 雪恵</p> <p>○鳥取県立図書館 支援協力課 学校図書館支援センター 学校図書館支援員 兼係長 兼高等学校課指導主事 三好 明美</p> <p>&lt;助言指導&gt;</p> <p>文化庁文化部国語課 国語調査官 鈴木 仁也</p>

## 11 参加申込方法

以下の①～④を御記入の上、参加希望者を取りまとめて、平成28年7月29日（金）までに、申込みをお願いします。

- ①参加申込者の氏名（ふりがな）
- ②所属・職名
- ③参加日程（両日・第1日目のみ・第2日目のみ）
- ④参加希望部会（第2希望まで）

なお、下記の（1）～（3）を御確認の上、提出をしてください。

- (1) 西日本地区の参加範囲にある府県、府県教育委員会、指定都市、指定都市教育委員会又は国立大学法人による取りまとめの対象となる方については、府県、府県教育委員会、指定都市、指定都市教育委員会又は国立大学法人において、上記①～④を御記入の上、参加希望者を取りまとめて、別紙様式（平成28年度 西日本地区国語問題研究協議会（鳥取大会）参加申込書）により鳥取県教育委員会事務局へ申し込んでください。（取りまとめの対象とならない方は、（3）をご覧ください。）

### 【参加申込先】

鳥取県教育委員会事務局 小中学校課 指導担当

初瀬 麻未

TEL 0857-26-7935

FAX 0857-26-8170

E-mail [hatsusem@pref.tottori.jp](mailto:hatsusem@pref.tottori.jp)

### 【提出方法】

メール件名及びファイル名を【国語問題参加申込み（〇〇県、〇〇市等）とし、必要事項を記載の上、上記アドレスまで電子メールで送付する。

- (2) 東日本地区の参加範囲にある都道府県、都道府県教育委員会、指定都市、指定都市教育委員会又は国立大学法人による取りまとめの対象となる方のうち、西日本地区の日程の参加を希望される方は、文化庁ウェブページに従って、文化庁までお知らせください。文化庁で鳥取県教育委員会に確認の上、申込みの手続を済ませます。（取りまとめの対象とならない方は、（3）をご覧ください。）
- (3) 都道府県、都道府県教育委員会、指定都市、指定都市教育委員会又は国立大学法人による取りまとめの対象とならない方は、文化庁ウェブページに従って、文化庁までお知らせください。文化庁で取りまとめて鳥取県教育委員会に伝えます。

### ※文化庁ウェブページ

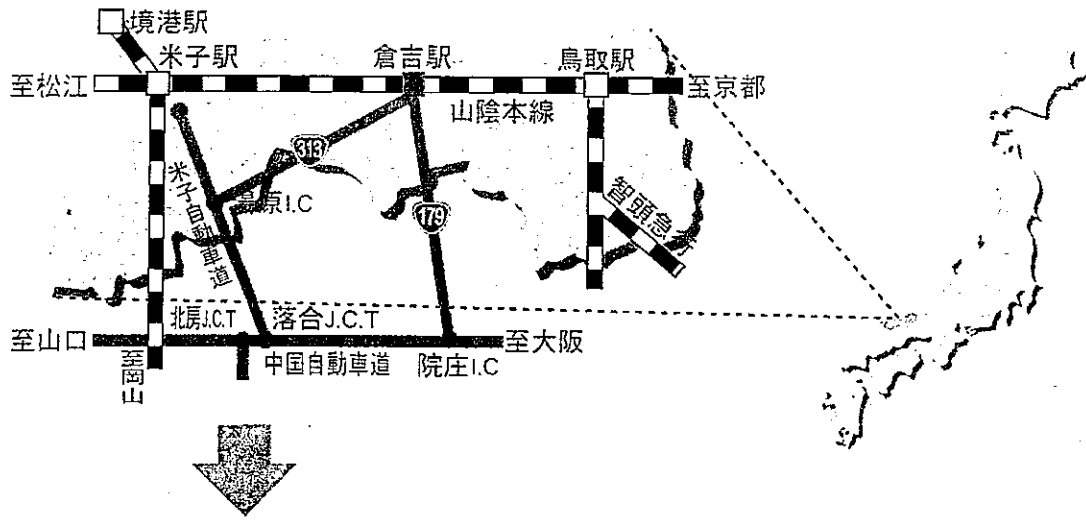
[http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo\\_nihongo/kokugo\\_shisaku/kyogikai/index.html](http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kokugo_shisaku/kyogikai/index.html)

※申込みの際に頂いた情報は、本研究協議会に関する連絡や受付等での使用に限定し、本研究協議会以外で使用するのしないよう管理します。

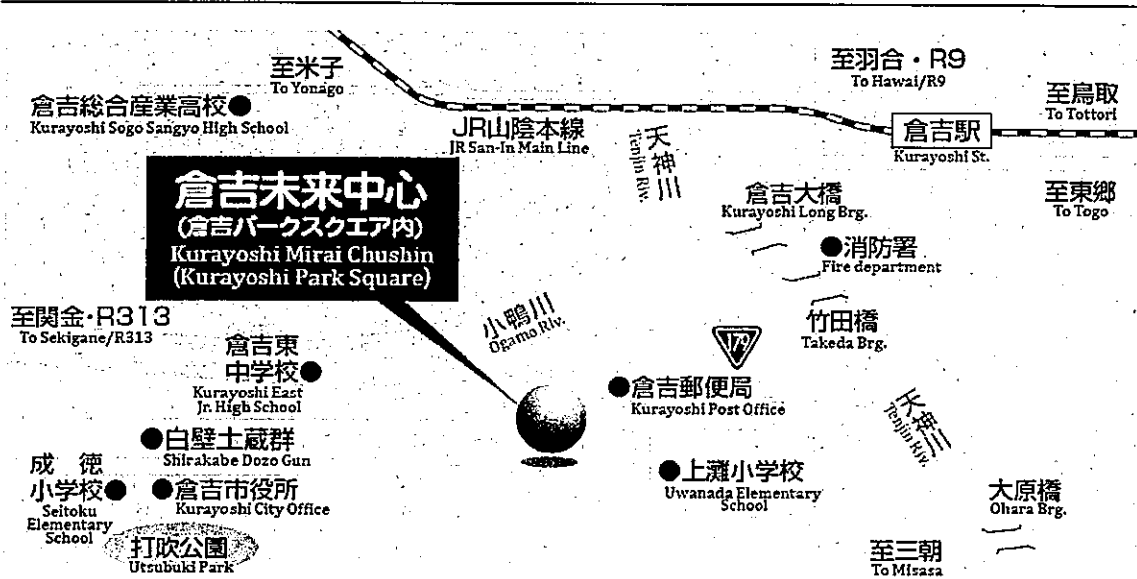
## 12 交通・宿泊・昼食について

交通・宿泊・昼食については、参加者各自で手配をお願いします。（昼食は、会場に隣接している飲食店で取ることもできます。）

13 交通の案内



周辺地図 Map

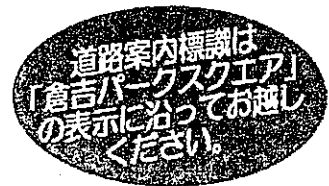


【最寄駅:JR倉吉駅】

- ・大阪から“特急スーパーはくと”で約3時間30分
- ・岡山から“特急スーパーいなば”で約2時間40分(鳥取にて乗り換え)
- ・JR倉吉駅から車で10分



- ・大阪、神戸から倉吉駅まで高速バスで約3時間30分
- ・広島から倉吉駅まで高速バスで約4時間
- ・岡山から倉吉パークスクエアまで高速バスで約2時間30分
- ・JR倉吉駅バスターミナルから西倉吉、生田車庫、広瀬行き(2番のりば)  
倉吉パークスクエア経由 ⇒ 「倉吉パークスクエア」下車(乗車時間12分)  
倉吉パークスクエア経由以外 ⇒ 「倉吉パークスクエア北口」下車(乗車時間9分) ⇒ 徒歩5分



- ・大阪から中国自動車道 ⇒ 米子道 ⇒ 湯原ICよりR313を通り約3時間30分  
(中国自動車道 ⇒ 院庄ICから約1時間15分)
- ・岡山から岡山道 ⇒ 中国自動車道 ⇒ 米子道 ⇒ 湯原ICよりR313を通り約2時間

(別紙)

平成28年度 西日本地区国語問題研究協議会 (鳥取大会) 参加申込書

1 名簿記載責任者

都道府県名		所属名	
職名		氏名	
連絡先 (電話番号)			
(FAX番号)			
電子メールアドレス			

2 参加者名簿

番号	所属名(学校名, 部課所名等)	職名	ふりがな 氏名	1日目	2日目		全体会	手話通訳 (又は要約筆記) 希望
				全体会	部会	部会		
					第1希望	第2希望		
例	〇〇市立〇〇学校	教諭	きさき 梨子 砂丘 梨子	○	1	3	○	○
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								

(注)

- ・参加希望部会については、実施要項の「10 部会」から第2希望までを選び、半角数字で御記入ください。ただし、希望者多数の部会については、調整させていただく場合がありますので、御了承ください。
- ・本様式の電子媒体を希望される場合は、下記アドレス宛てに、お申し込みください。
- ・手話通訳 (又は要約筆記) を希望される方は、上記の手話通訳希望欄に○を記入してください。希望を受けてから手話通訳者等の手配を行います。

【問合せ先】

鳥取県教育委員会事務局 小中学校課  
指導担当 初瀬 麻未  
E-mail: hatsusem@pref.tottori.jp